

4. 保険給付額の推移

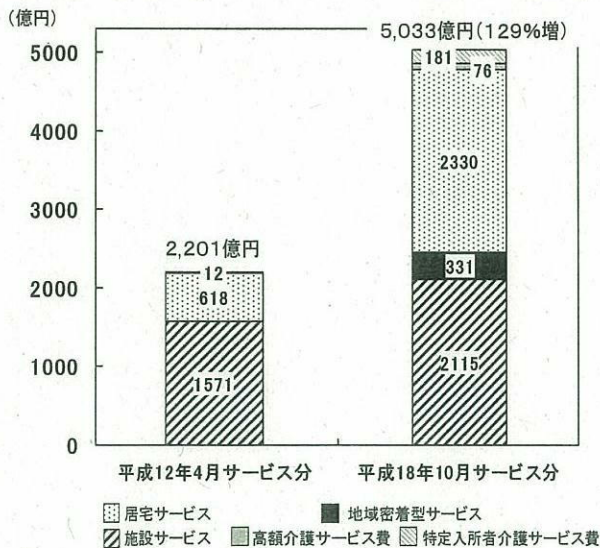
1ヵ月あたり保険給付額は、年々増加し、制度発足時の2,201億円から、直近では5,033億円まで増加している。
 また、その構成比をみると、制度発足時には、施設サービスが居宅サービスを上回っているが、平成18年4月から、居宅サービスが施設サービスを上回っている。

介護給付費の推移

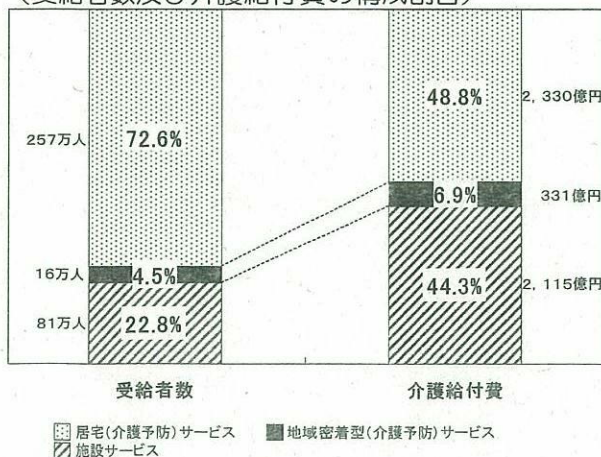
	平成12年4月	平成15年4月	平成18年4月	平成18年10月
居宅サービス	618億円	1,825億円	2,144億円	2,330億円
地域密着型サービス	—	—	283億円	331億円
施設サービス	1,571億円	2,140億円	1,985億円	2,115億円
高額介護サービス費	12億円	26億円	66億円	76億円
特定入所者介護サービス費	—	—	172億円	181億円
合計	2,201億円	3,991億円	4,650億円	5,033億円

(注) 12年4月の高額介護サービス費については、12年度の給付費を11で除した額を計上。

(出典：介護保険事業状況報告〔平成18年10月サービス分〕)



(受給者数及び介護給付費の構成割合)



(注) 介護給付費には、特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費を含まない。